

都内公立小・中学生 保護者意識調査

平成 29 年 3 月
東京都教育委員会

目 次

第 1 章 調査の目的及び調査内容	1
1 調査の目的	1
2 調査方法	1
3 調査実施状況	1
4 集計・分析に当たって	1
第 2 章 調査結果の分析	2
1 都内公立小学生保護者意識調査	2
2 都内公立中学生保護者意識調査	17

第1章 調査の目的及び調査内容

1 調査の目的

都内の公立小学校に在籍する児童及び都内の公立中学校に在籍する生徒の保護者を対象として、子供の義務教育終了後の進路の意向や都立高校に対するニーズ等を把握し、今後の都立高校の在り方等に関する検討の参考とする。

2 調査方法

(1) 調査対象

ア 都内公立小学生保護者意識調査

都内の公立小学校に在籍する児童の保護者 1,360人

イ 都立公立中学生保護者意識調査

都内の公立中学校に在籍する生徒の保護者 700人

(2) 調査方法

郵送による配布・回収方式

3 調査実施状況

(1) 調査実施期間

平成28年11月14日から平成29年1月10日まで

(2) 調査票回収数

総数 1,174票（回収率：57.0%）

うち 小学生保護者 732票（回収率：53.8%）

中学生保護者 442票（回収率：63.1%）

4 集計・分析に当たって

(1) 回答比率（%）は、小数点第2位を四捨五入して算出した。よって、回答比率の合計が100%にならない場合がある。

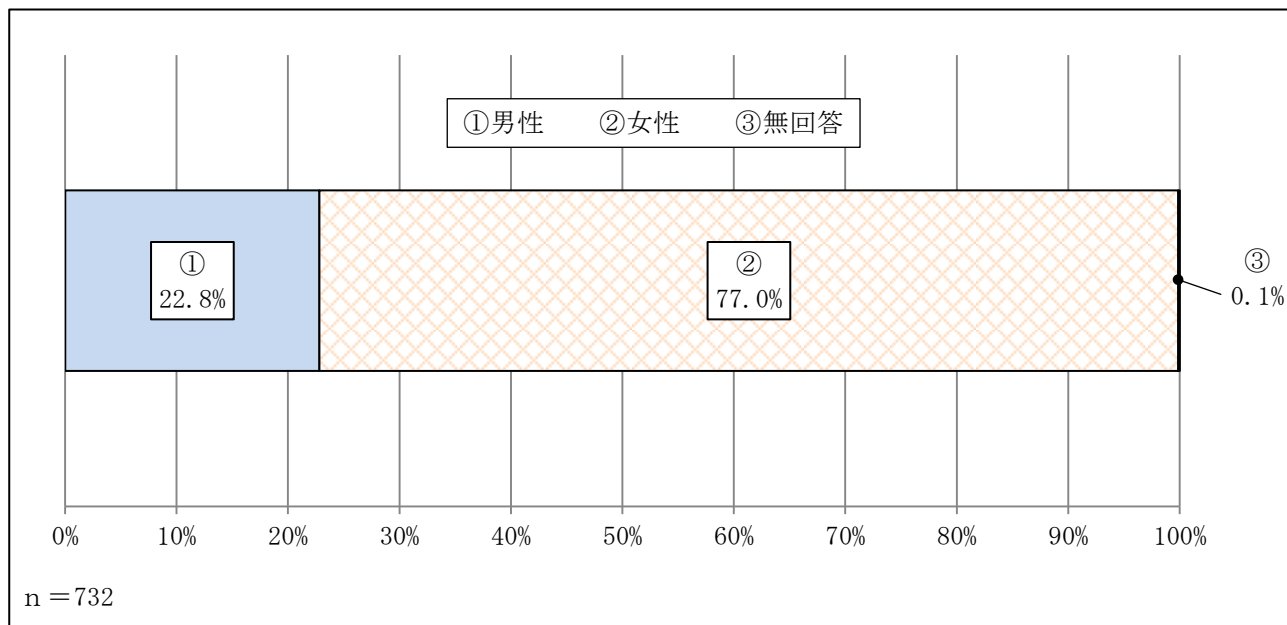
(2) 複数回答していただいた設問の回答比率は、各項目の回答数に対して対象者数を母数として算出した。よって、全項目の回答比率の合計は100%を超える。

(3) 図表からは無回答を除いている場合がある。

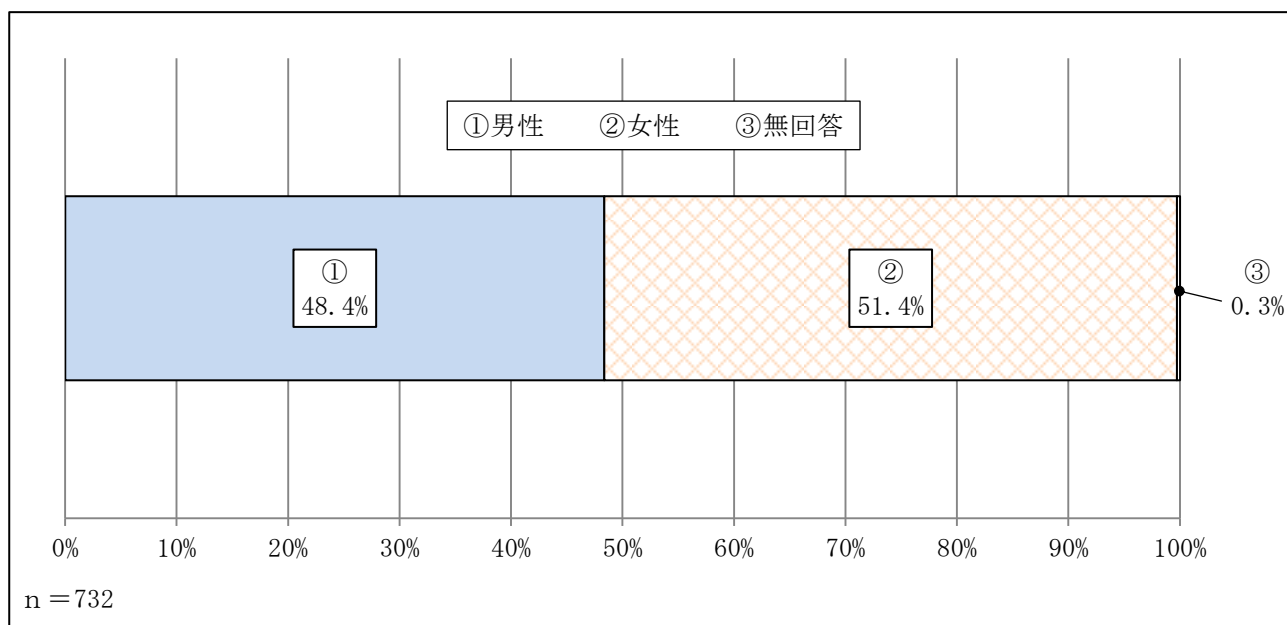
第2章 調査結果の分析

1 都内公立小学生保護者意識調査

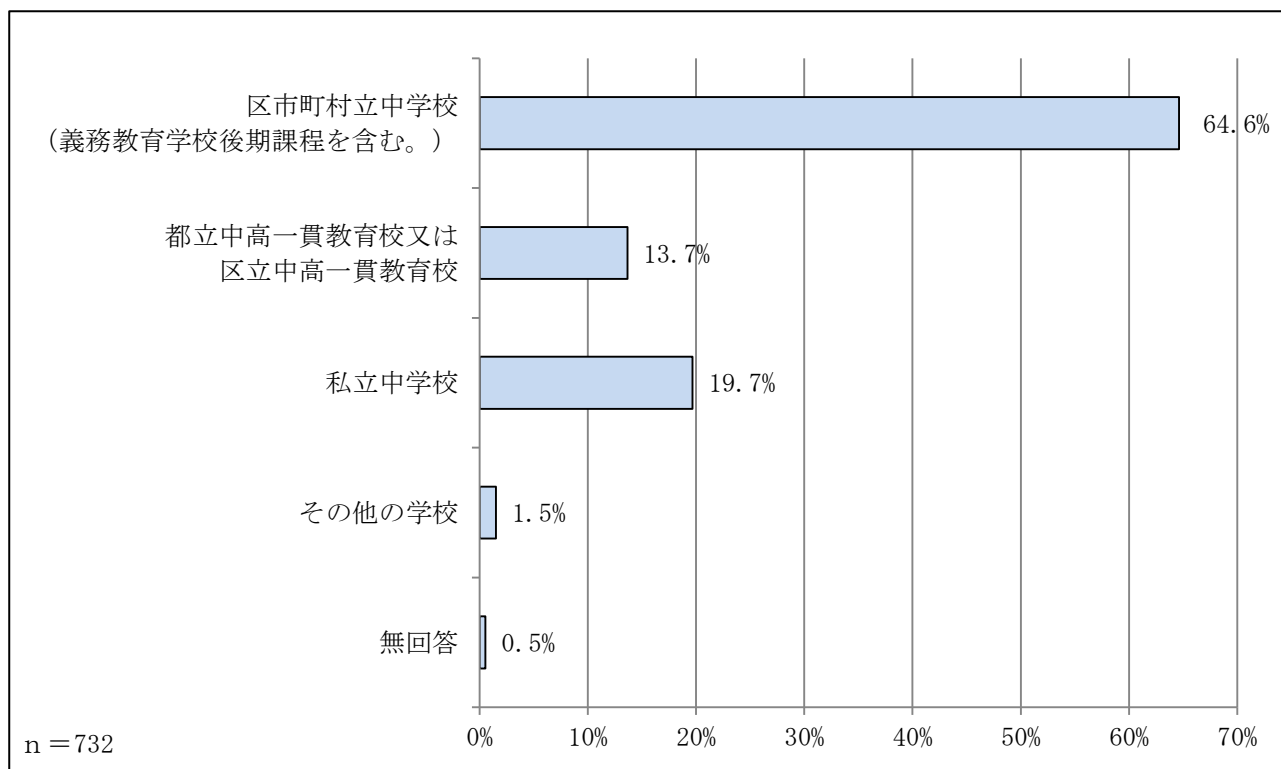
問1 あなたの性別をご回答ください。



問2 あなたのお子様の性別をご回答ください。



問3 お子様の小学校卒業後の第一志望の進路として、どの学校をお考えですか。
(一つ選択)

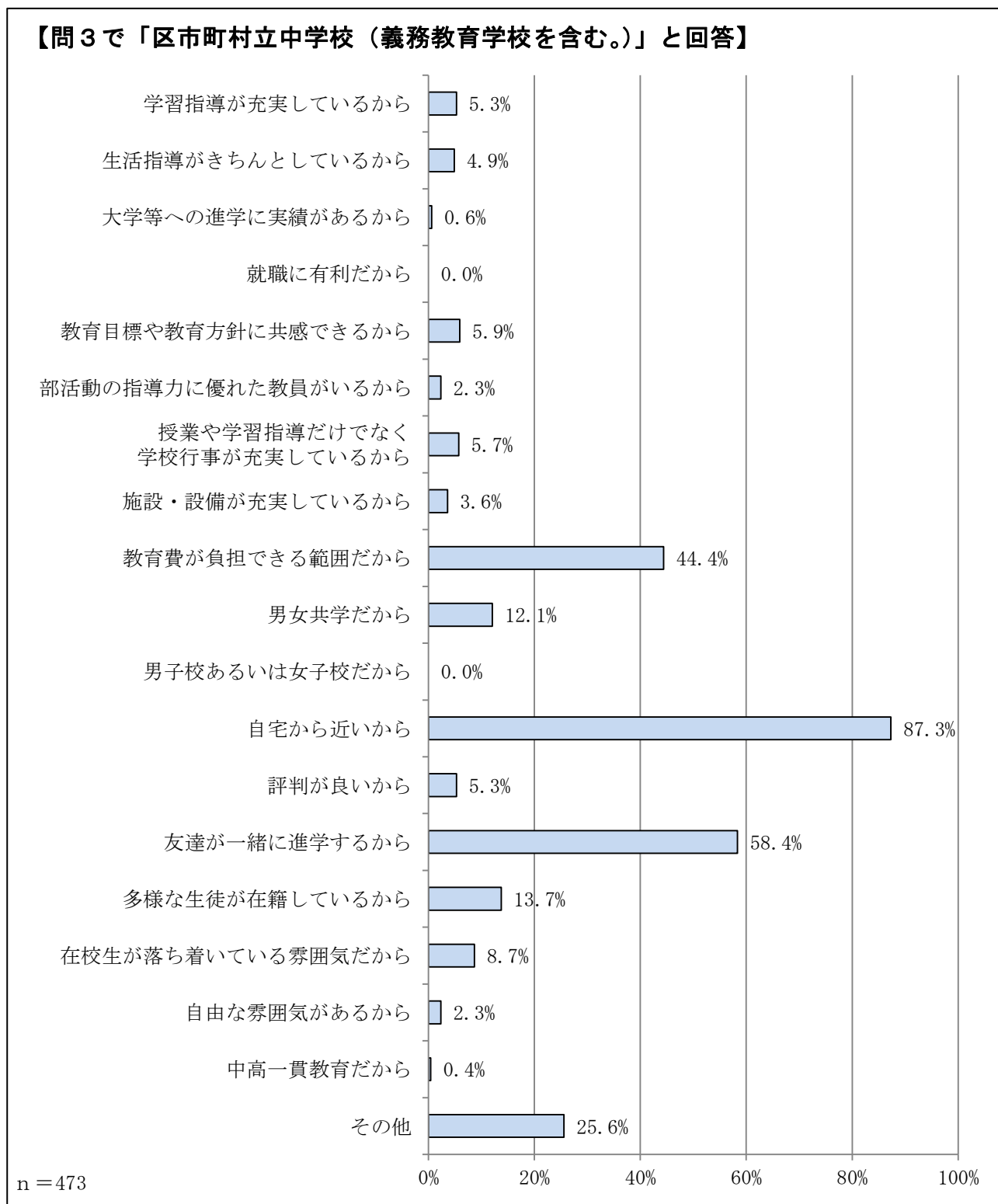


- 子供の小学校卒業後の第一志望の進路について聞いたところ、「区市町村立中学校（義務教育学校後期課程を含む。）」が64.6%と最も割合が高く、次いで「私立中学校」が19.7%、「都立中高一貫教育校又は区立中高一貫教育校」が13.7%となっている。

<平成23年度調査との比較>

	H28	H23	増減
区市町村立中学校 (義務教育学校後期課程を含む。)	64.6%	65.0%	△ 0.4ポイント
都立中高一貫教育校又は 区立中高一貫教育校	13.7%	15.5%	△ 1.8ポイント
私立中学校	19.7%	18.0%	+ 1.7ポイント

問4 問3で回答された理由をお答えください。(三つ選択)



○ 問3で回答した理由を聞いたところ、「区市町村立中学校（義務教育学校後期課程を含む。）」と回答した理由としては、「自宅から近いから」が87.3%と最も割合が高く、次いで「友達と一緒に進学するから」が58.4%、「教育費が負担できる範囲だから」が44.4%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

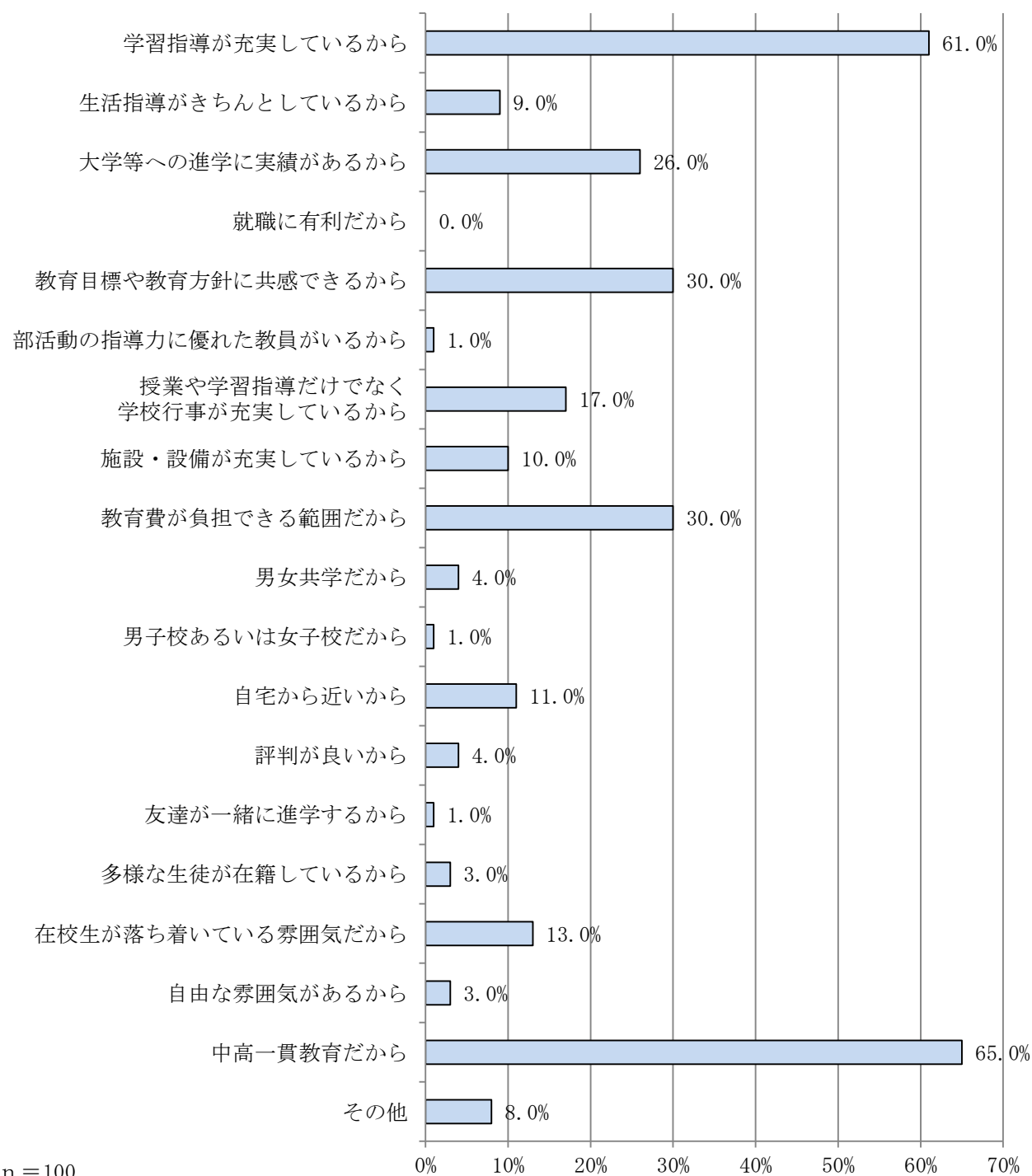
◎今回調査の割合順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
自宅から近いから	87.3%	87.6%	△ 0.3 ポイント
友達と一緒に進学するから	58.4%	54.7%	+ 3.7 ポイント
教育費が負担できる範囲だから	44.4%	36.8%	+ 7.6 ポイント
その他	25.6%	15.5%	+10.1 ポイント
多様な生徒が在籍しているから	13.7%	21.9%	△ 8.2 ポイント

◎増減幅順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
その他	25.6%	15.5%	+10.1 ポイント
多様な生徒が在籍しているから	13.7%	21.9%	△ 8.2 ポイント
教育費が負担できる範囲だから	44.4%	36.8%	+ 7.6 ポイント
在校生が落ち着いている雰囲気だから	8.7%	13.6%	△ 4.9 ポイント
生活指導がきちんとしているから	4.9%	8.8%	△ 3.9 ポイント

問3で「都立中高一貫教育校又は区立中高一貫教育校」と回答



○ 一方、「都立中高一貫教育校又は区立中高一貫教育校」と回答した理由としては、「中高一貫教育だから」が65.0%と最も割合が高く、次いで「学習指導が充実しているから」が61.0%、「教育目標や教育方針に共感できるから」と「教育費が負担できる範囲だから」がそれぞれ30.0%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

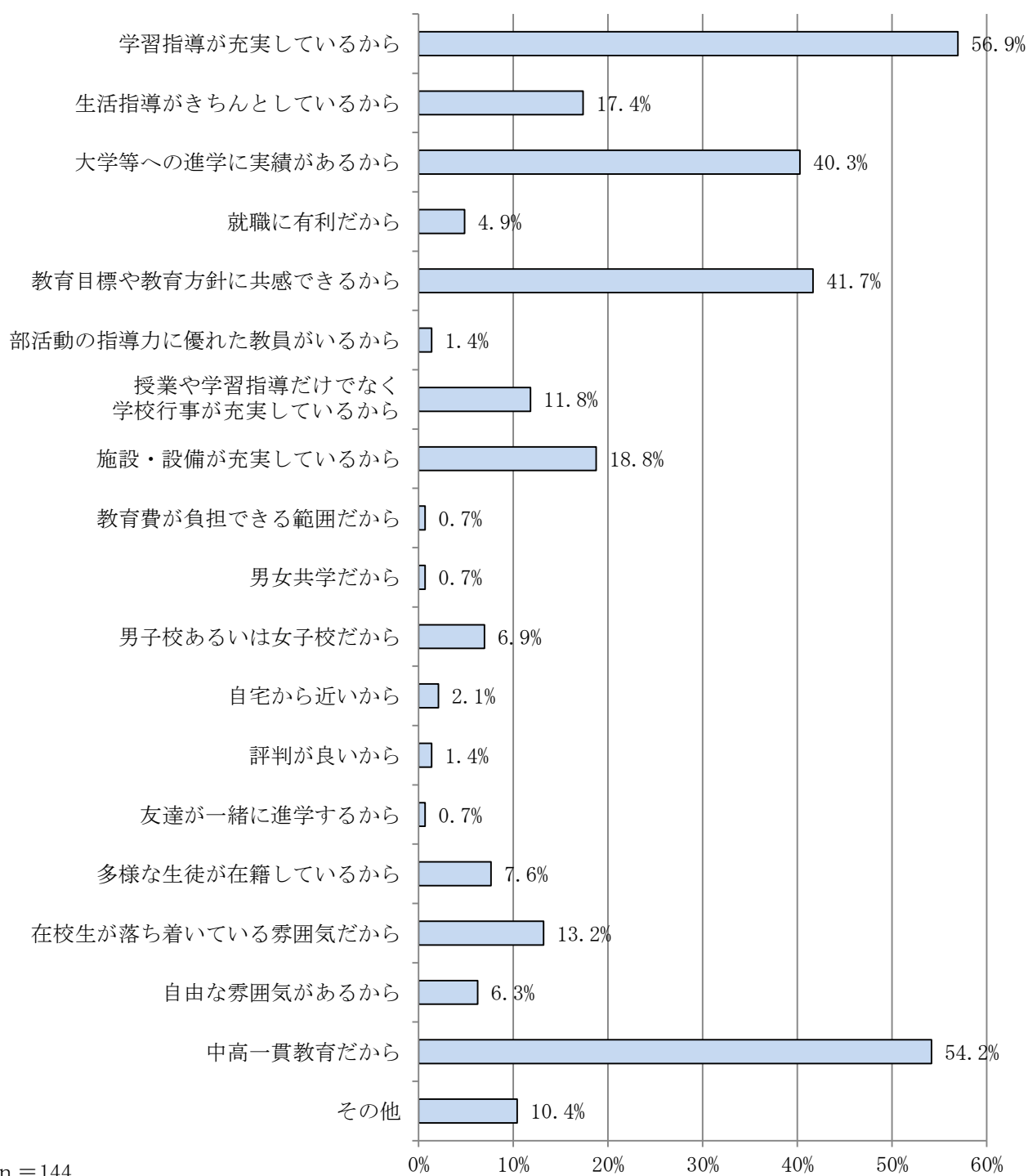
◎今回調査の割合順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
中高一貫教育だから	65.0%	68.8%	△ 3.8 ポイント
学習指導が充実しているから	61.0%	55.1%	+ 5.9 ポイント
教育費が負担できる範囲だから	30.0%	39.9%	△ 9.9 ポイント
教育目標や教育方針に共感できるから	30.0%	26.8%	+ 3.2 ポイント
大学等への進学に実績があるから	26.0%	13.8%	+12.2 ポイント

◎増減幅順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
大学等への進学に実績があるから	26.0%	13.8%	+12.2 ポイント
教育費が負担できる範囲だから	30.0%	39.9%	△ 9.9 ポイント
男女共学だから	4.0%	11.6%	△ 7.6 ポイント
授業や学習指導だけでなく 学校行事が充実しているから	17.0%	9.4%	+ 7.6 ポイント
評判が良いから	4.0%	10.1%	△ 6.1 ポイント

【問3で「私立中学校」と回答】



○ また、「私立中学校」と回答した理由としては、「学習指導が充実しているから」が56.9%と最も割合が高く、次いで「中高一貫教育だから」が54.2%、「教育目標や教育方針に共感できるから」が41.7%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

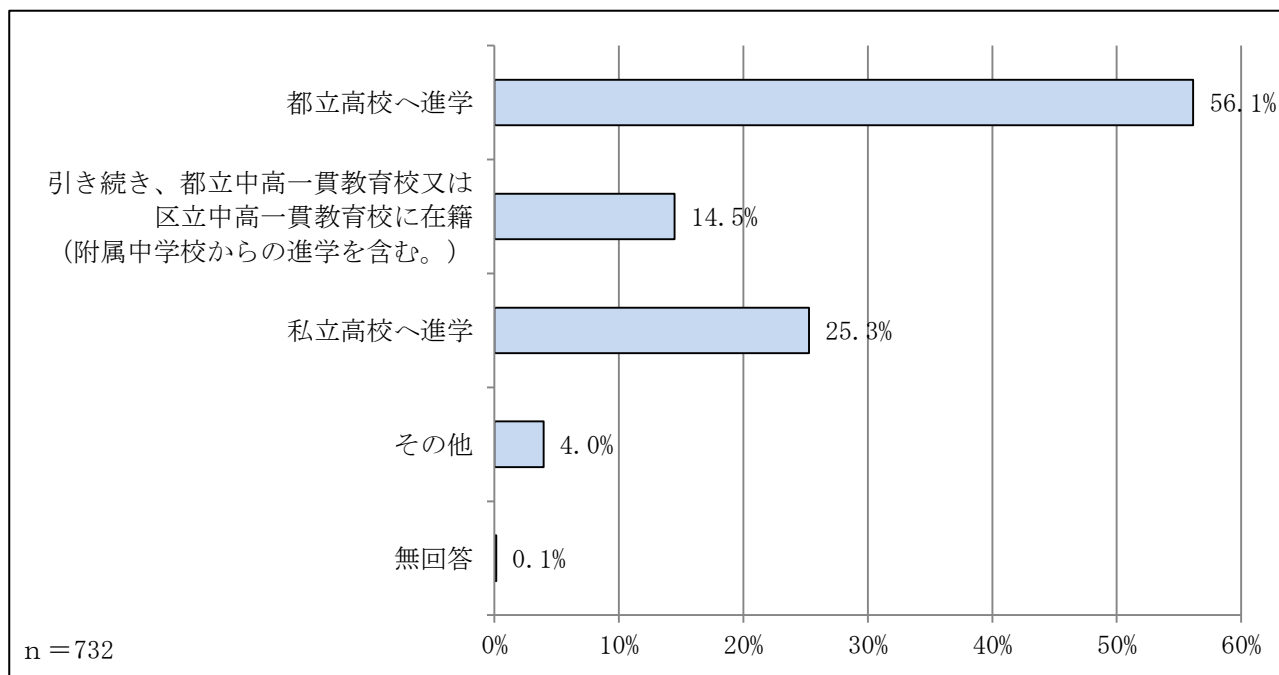
◎今回調査の割合順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
学習指導が充実しているから	56.9%	63.9%	△ 7.0 ポイント
中高一貫教育だから	54.2%	39.2%	+15.0 ポイント
教育目標や教育方針に共感できるから	41.7%	34.8%	+ 6.9 ポイント
大学等への進学に実績があるから	40.3%	34.8%	+ 5.5 ポイント
施設・設備が充実しているから	18.8%	25.3%	△ 6.5 ポイント

◎増減幅順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
中高一貫教育だから	54.2%	39.2%	+15.0 ポイント
生活指導がきちんとしているから	17.4%	32.3%	△14.9 ポイント
部活動の指導力に優れた 教員がいるから	1.4%	10.8%	△ 9.4 ポイント
学習指導が充実しているから	56.9%	63.9%	△ 7.0 ポイント
教育目標や教育方針に共感できるから	41.7%	34.8%	+ 6.9 ポイント

問5 お子様の義務教育終了後の第一志望の進路について、どのようにお考えですか。
(一つ選択)



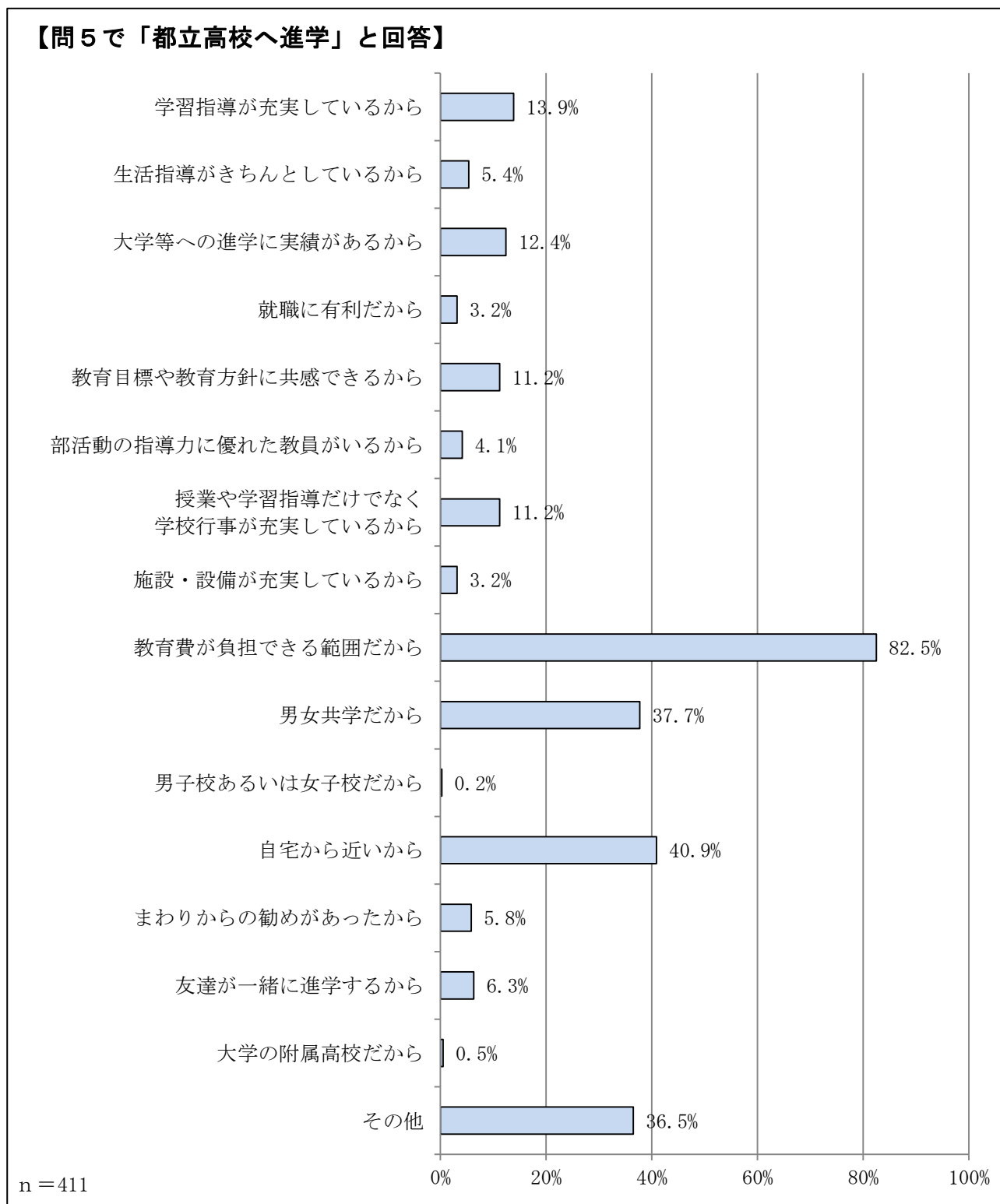
○ 子供の義務教育終了後の第一志望の進路について聞いたところ、「都立高校へ進学」が56.1%と最も割合が高く、次いで「私立高校へ進学」が25.3%、「引き続き、都立中高一貫教育校又は区立中高一貫教育校に在籍 (附属中学校からの進学を含む。)」が14.5%となっている。

<平成23年度調査との比較>

	H28	H23	増減
都立高校へ進学	56.1%	57.7%	△ 1.6 ポイント
引き続き、都立中高一貫教育校又は区立中高一貫教育校に在籍 (附属中学校からの進学を含む。)	14.5%	12.7%	+ 1.8 ポイント
私立高校へ進学	25.3%	25.5%	△ 0.2 ポイント

※ 「私立高校へ進学」の平成23年度の数値は、「私立高校へ進学」と「引き続き、私立中高一貫教育校に在籍 (附属中学校からの進学を含む。)」の合計値

問6 問5で回答された理由をお答えください。(三つ選択)



○ 問6で回答した理由を聞いたところ、「都立高校へ進学」と回答した理由としては、「教育費が負担できる範囲だから」が82.5%と最も割合が多く、次いで「自宅から近いから」が40.9%、「男女共学だから」が37.7%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

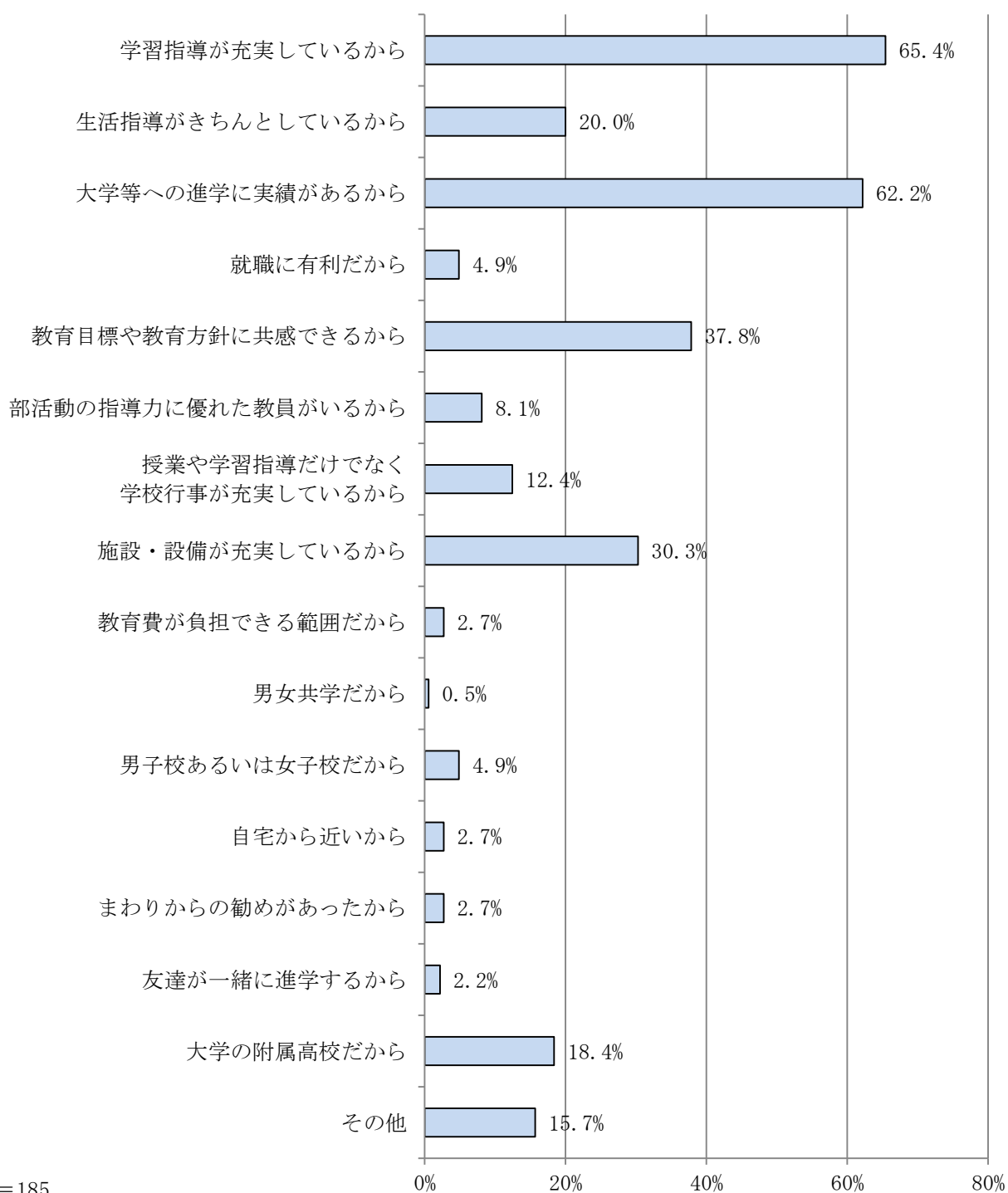
◎今回調査の割合順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
教育費が負担できる範囲だから	82.5%	82.9%	△ 0.4 ポイント
自宅から近いから	40.9%	36.8%	+ 4.1 ポイント
男女共学だから	37.7%	38.1%	△ 0.4 ポイント
その他	36.5%	23.9%	+12.6 ポイント
学習指導が充実しているから	13.9%	13.8%	+ 0.1 ポイント

◎増減幅順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
その他	36.5%	23.9%	+12.6 ポイント
授業や学習指導だけでなく 学校行事が充実しているから	11.2%	16.1%	△ 4.9 ポイント
自宅から近いから	40.9%	36.8%	+ 4.1 ポイント
部活動の指導力に 優れた教員がいるから	4.1%	5.8%	△ 1.7 ポイント
就職に有利だから	3.2%	1.6%	+ 1.6 ポイント

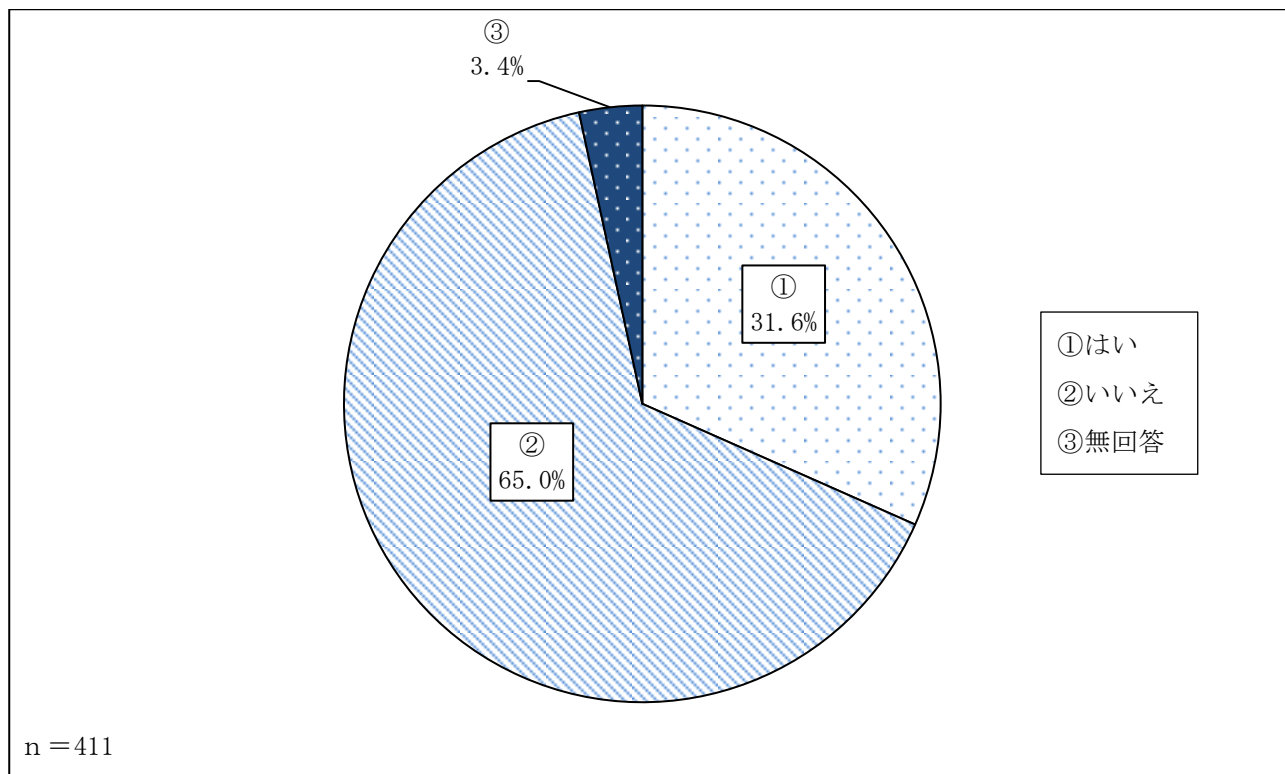
【問5で「私立高校へ進学」と回答】



○ 一方、「私立高校へ進学」と回答した理由としては、「学習指導が充実しているから」が65.4%と最も割合が高く、次いで「大学等への進学に実績があるから」が62.2%、「教育目標や教育方針に共感できるから」が37.8%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の集計を行っていない。

問7 問5で「都立高校へ進学」と回答された方にお聞きします。
お子様を併設型中高一貫教育校である都立高校へ進学させたいと思いますか。

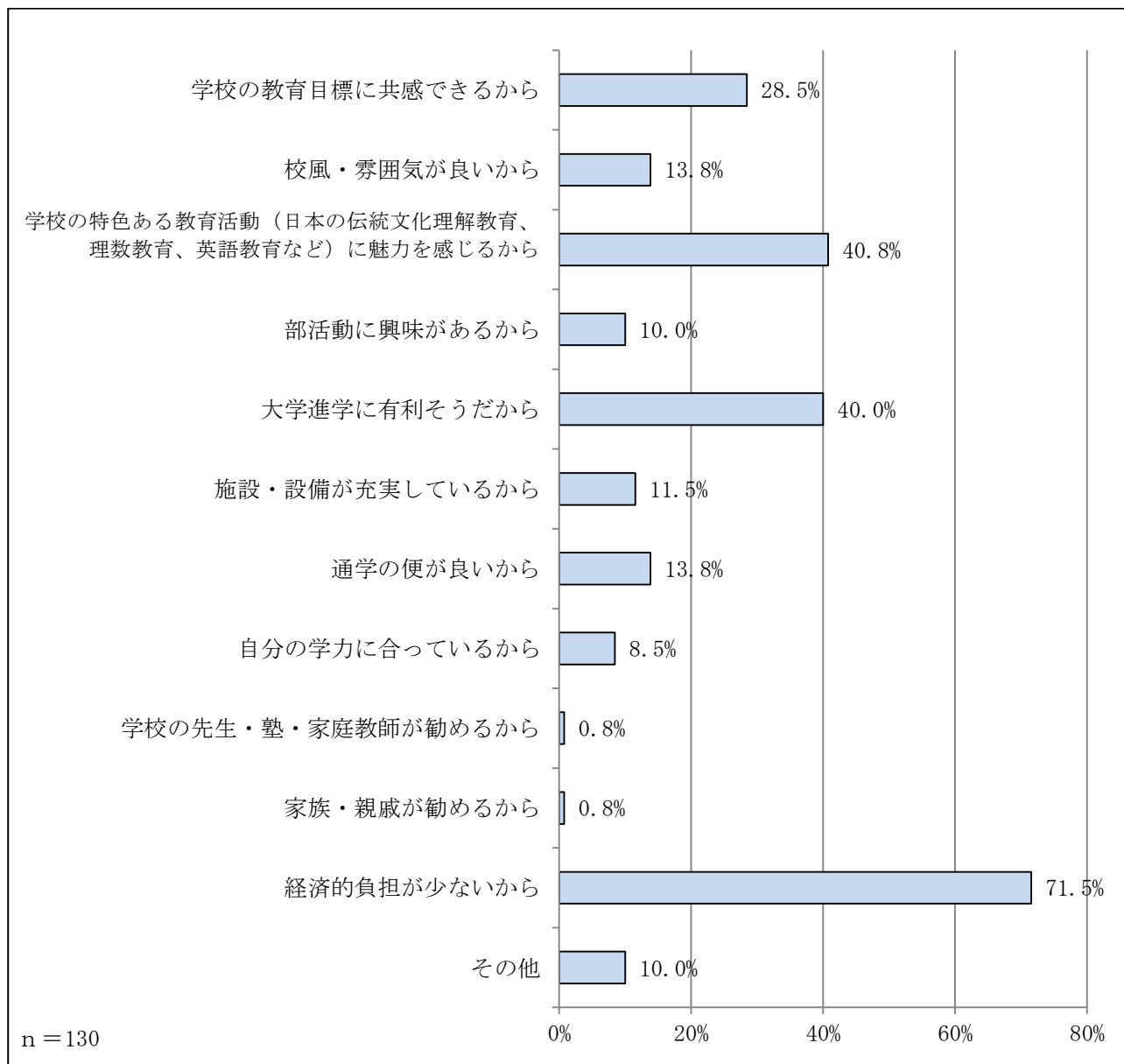


○ 問5で「都立高校へ進学」と回答した保護者に対し、子供を併設型中高一貫教育校である都立高校へ進学させたいと思うかについて聞いたところ、「はい」が31.6%であるのに対し、「いいえ」が65.0%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

※ 平成29年度東京都立高等学校入学者選抜の一般募集において、併設型中高一貫教育校である都立高校（5校）の募集人員（390人）が全日制全体の募集人員（42,007人）に占める割合は0.9%となっている。

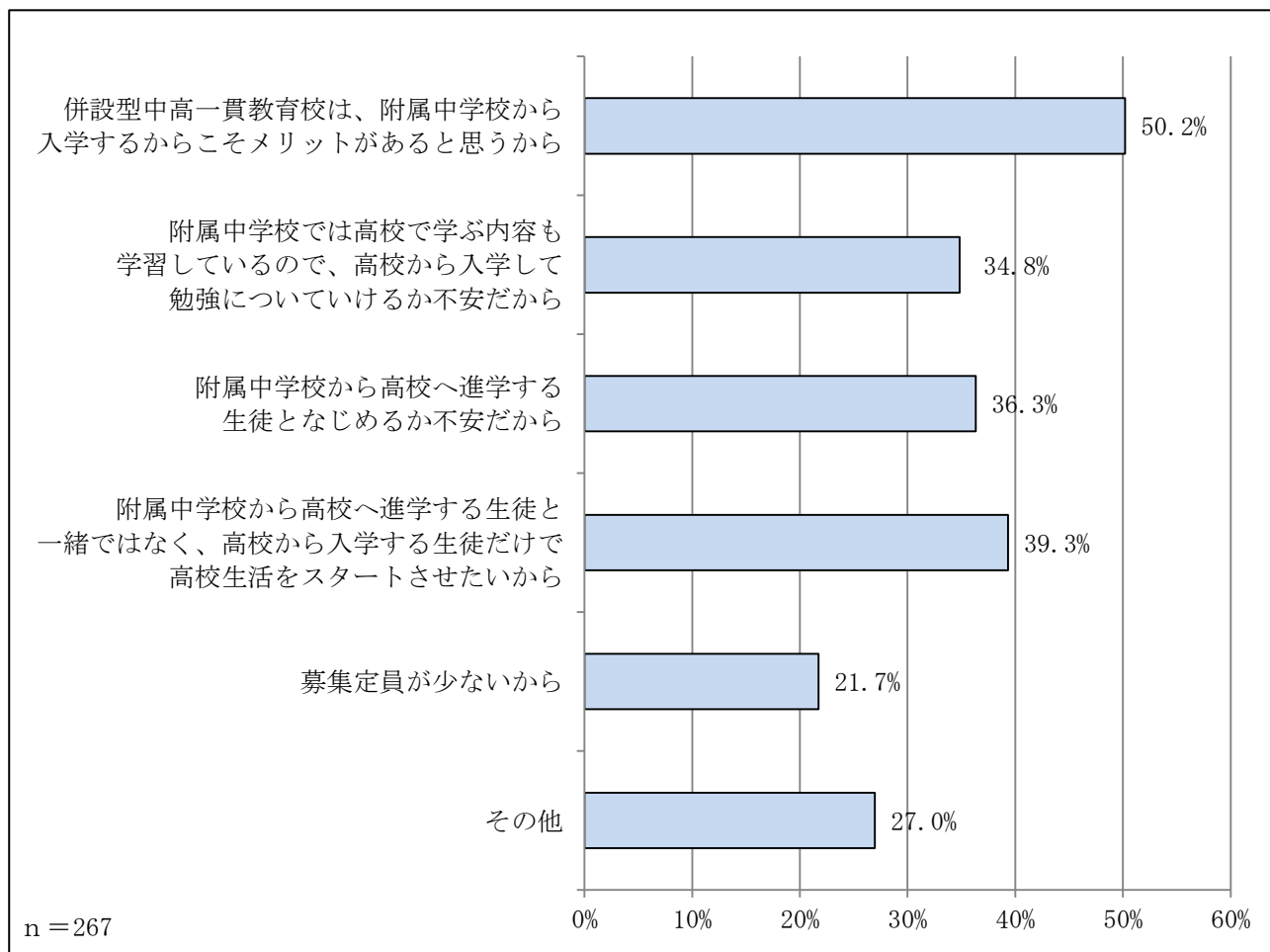
問8 問7で「はい」と回答された方にお聞きします。
その理由として該当するものをお答えください。(複数選択可)



○ 問7で「はい」と回答した理由を聞いたところ、「経済的負担が少ないから」が71.5%と最も割合が高く、次いで「学校の特色ある教育活動（日本の伝統文化理解教育、理数教育、英語教育など）に魅力を感じるから」が40.8%、「大学進学に有利そうだから」が40.0%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

問9 問7で「いいえ」と回答された方にお聞きします。
その理由として該当するものをお答えください。(複数選択可)

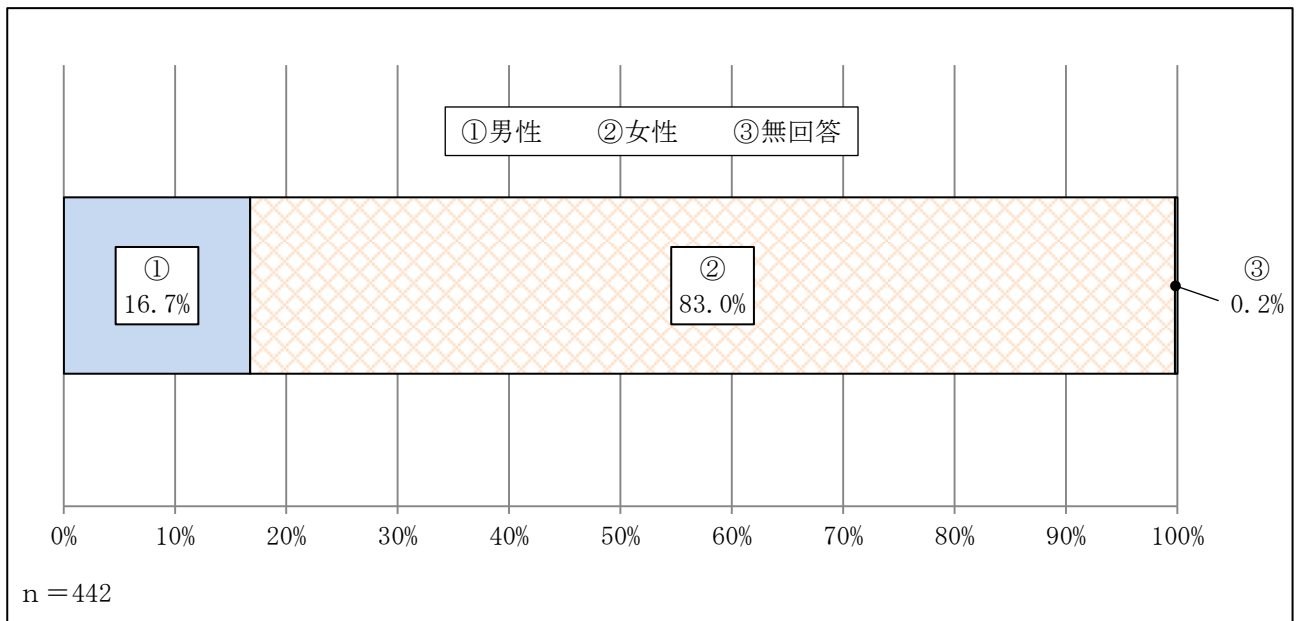


○ 一方、問7で「いいえ」と回答した理由としては、「併設型中高一貫教育校は、附属中学校から入学するからこそメリットがあると思うから」が50.2%と最も割合が高く、次いで「附属中学校から高校へ進学する生徒と一緒にではなく、高校から入学する生徒だけで高校生活をスタートさせたいから」が39.3%、「附属中学校から高校へ進学する生徒となじめるか不安だから」が36.3%となっている。

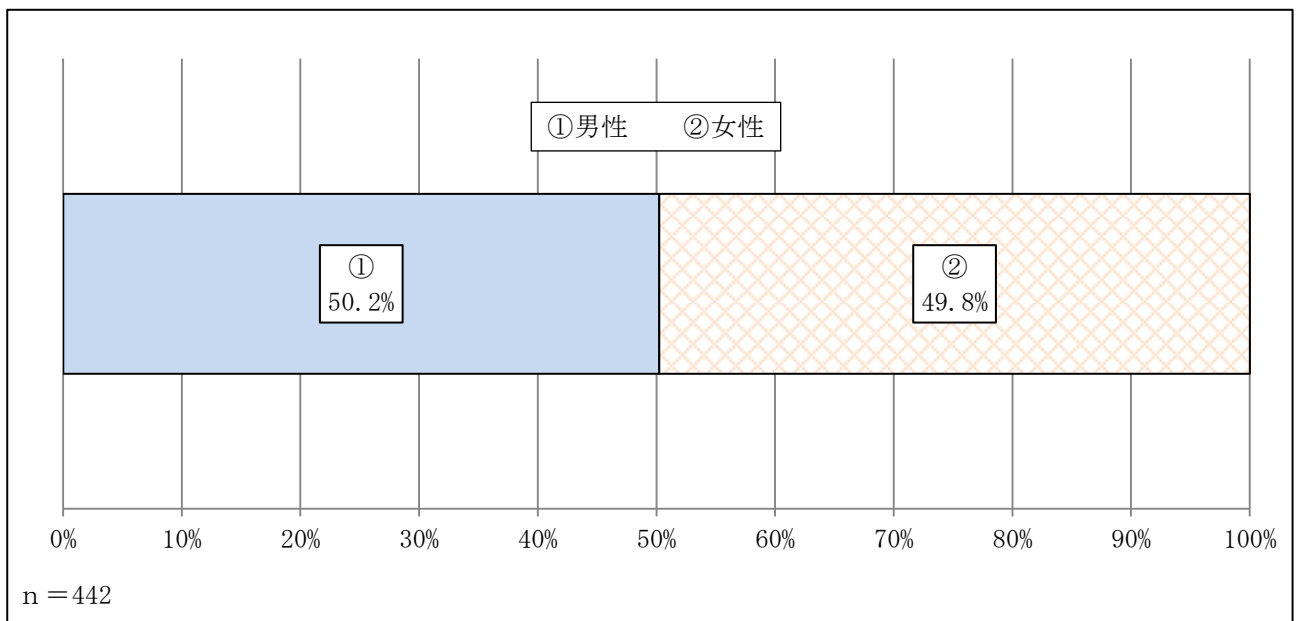
※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

2 都内公立中学生保護者意識調査

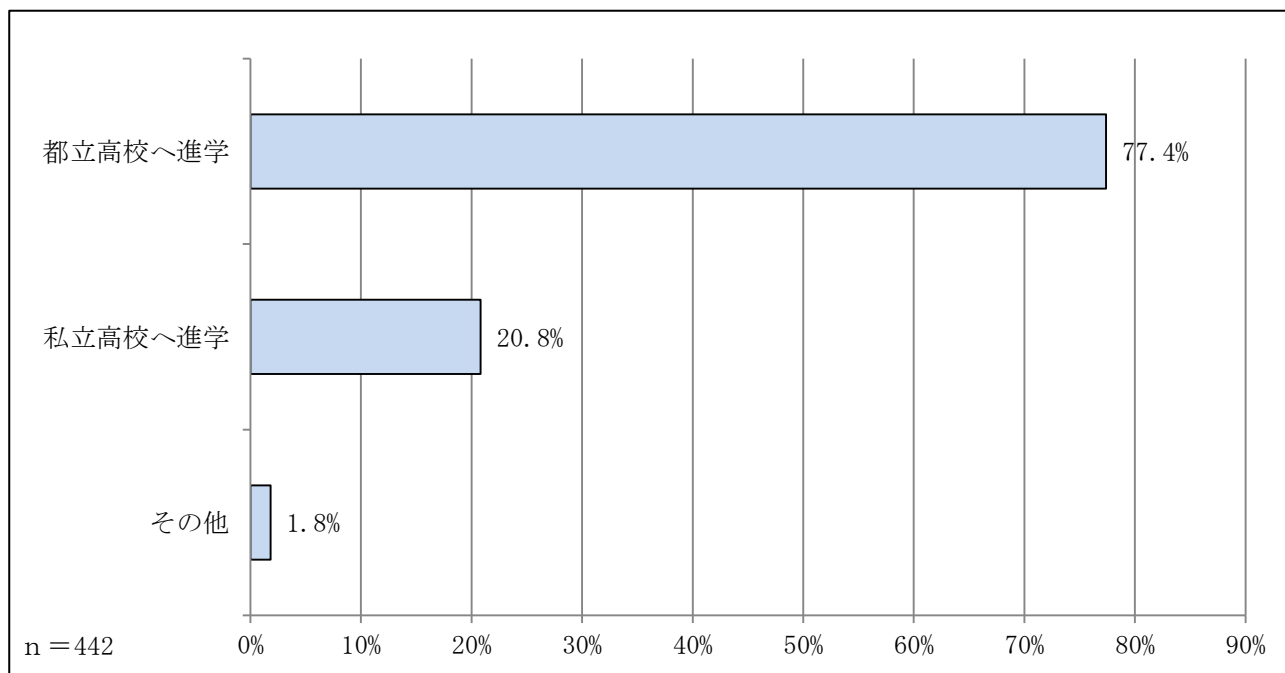
問1 あなたの性別をご回答ください。



問2 あなたのお子様の性別をご回答ください。



問3 お子様の義務教育終了後の第一志望の進路について、どのようにお考えですか。
(一つ選択)

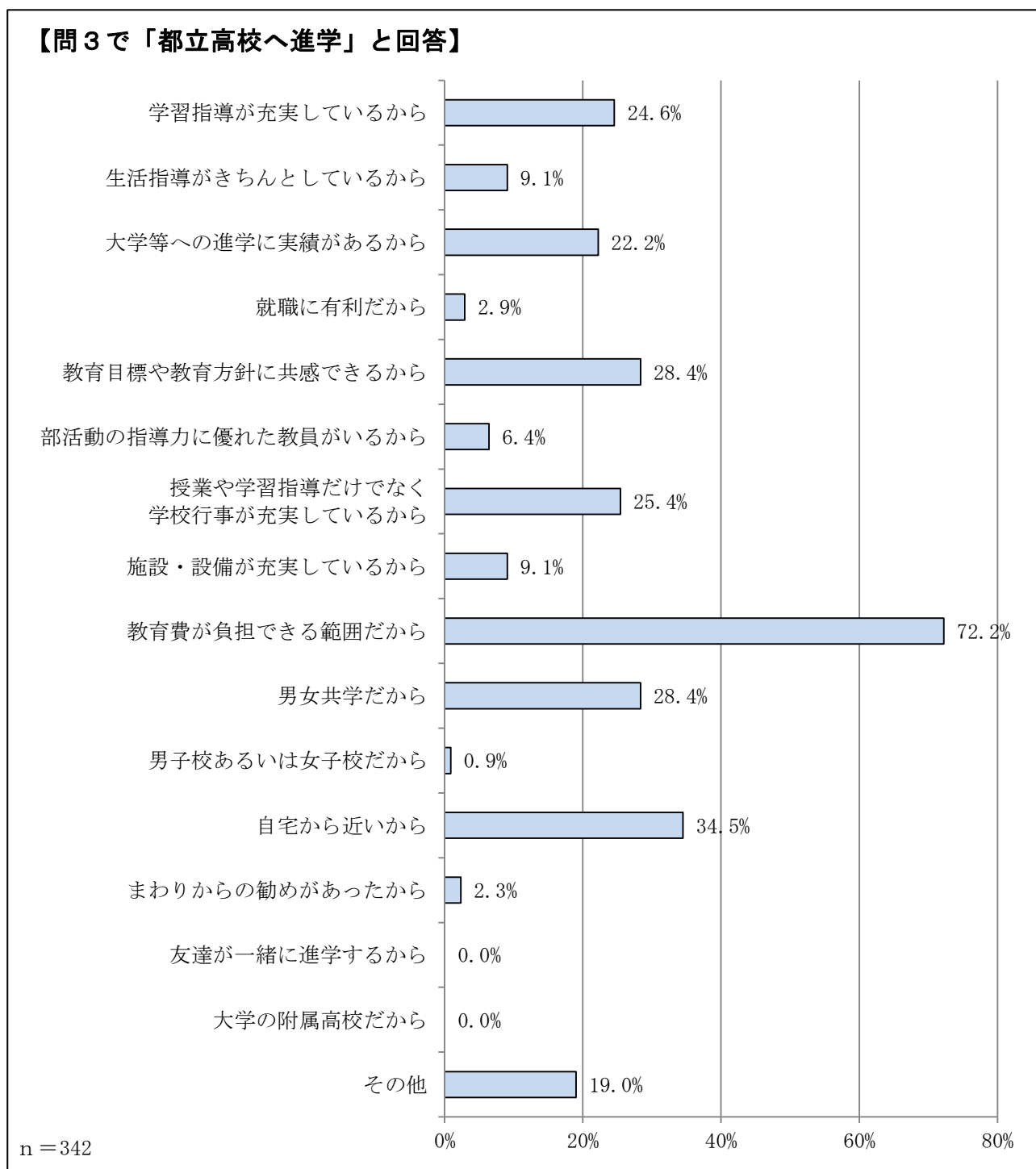


○ 子供の義務教育終了後の第一志望の進路について聞いたところ、「都立高校へ進学」が77.4%であるのに対し、「私立高校へ進学」が20.8%となっている。

<平成23年度調査との比較>

	H28	H23	増減
都立高校へ進学	77.4%	79.4%	△ 2.0 ポイント
私立高校へ進学	20.8%	19.3%	+ 1.5 ポイント

問4 問3で回答された理由をお答えください。(三つ選択)



○ 問3で回答した理由を聞いたところ、「都立高校へ進学」と回答した理由としては、「教育費が負担できる範囲だから」が72.2%と最も割合が高く、次いで「自宅から近いから」が34.5%、「教育目標や教育方針に共感できるから」と「男女共学だから」がそれぞれ28.4%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

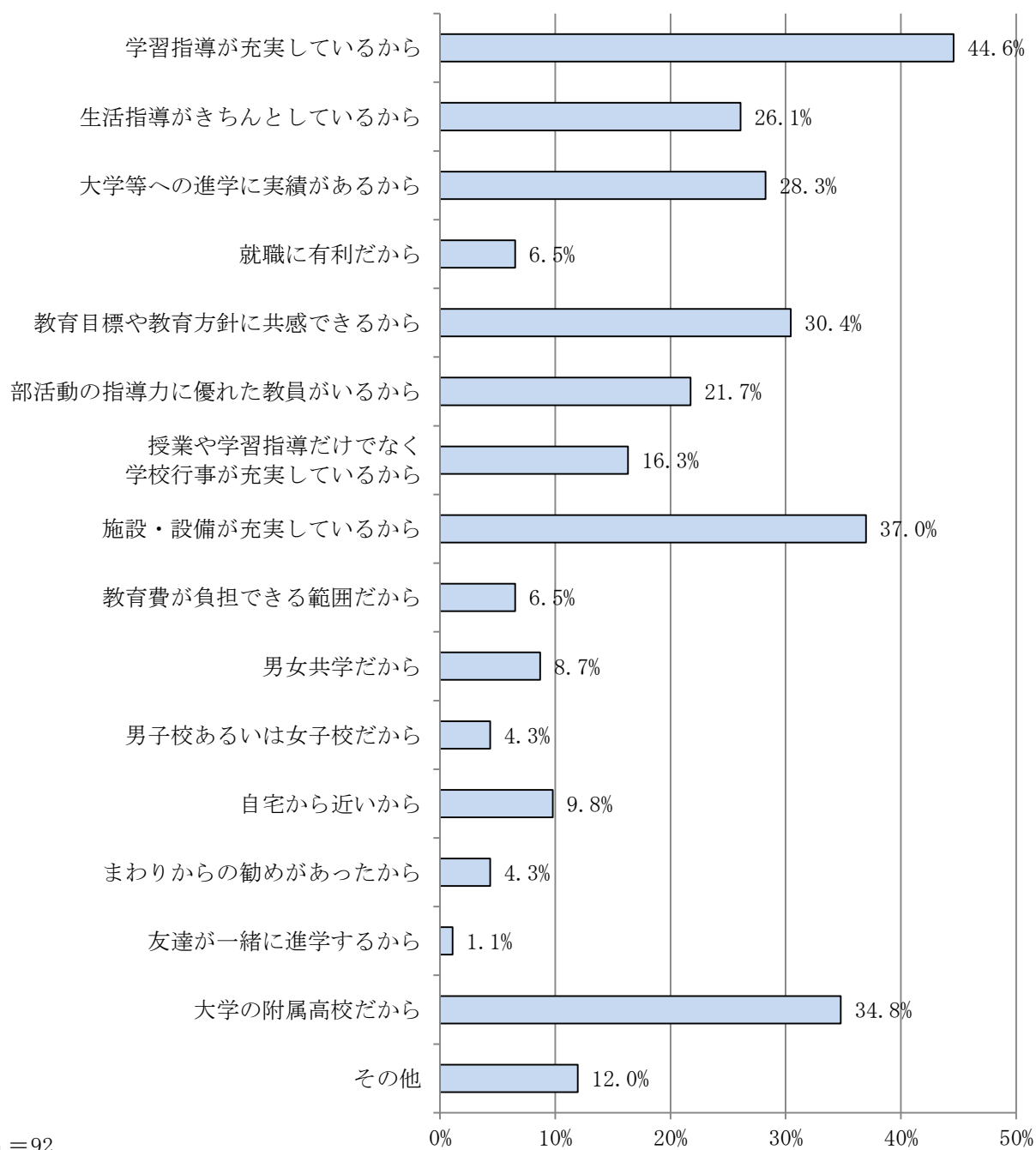
◎今回調査の割合順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
教育費が負担できる範囲だから	72.2%	79.4%	△ 7.2 ポイント
自宅から近いから	34.5%	31.4%	+ 3.1 ポイント
教育目標や教育方針に共感できるから	28.4%	24.6%	+ 3.8 ポイント
男女共学だから	28.4%	33.7%	△ 5.3 ポイント
授業や学習指導だけでなく 学校行事が充実しているから	25.4%	22.3%	+ 3.1 ポイント

◎増減幅順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
学習指導が充実しているから	24.6%	17.4%	+ 7.2 ポイント
教育費が負担できる範囲だから	72.2%	79.4%	△ 7.2 ポイント
男女共学だから	28.4%	33.7%	△ 5.3 ポイント
教育目標や教育方針に共感できるから	28.4%	24.6%	+ 3.8 ポイント
大学等への進学に実績があるから	22.2%	18.9%	+ 3.3 ポイント

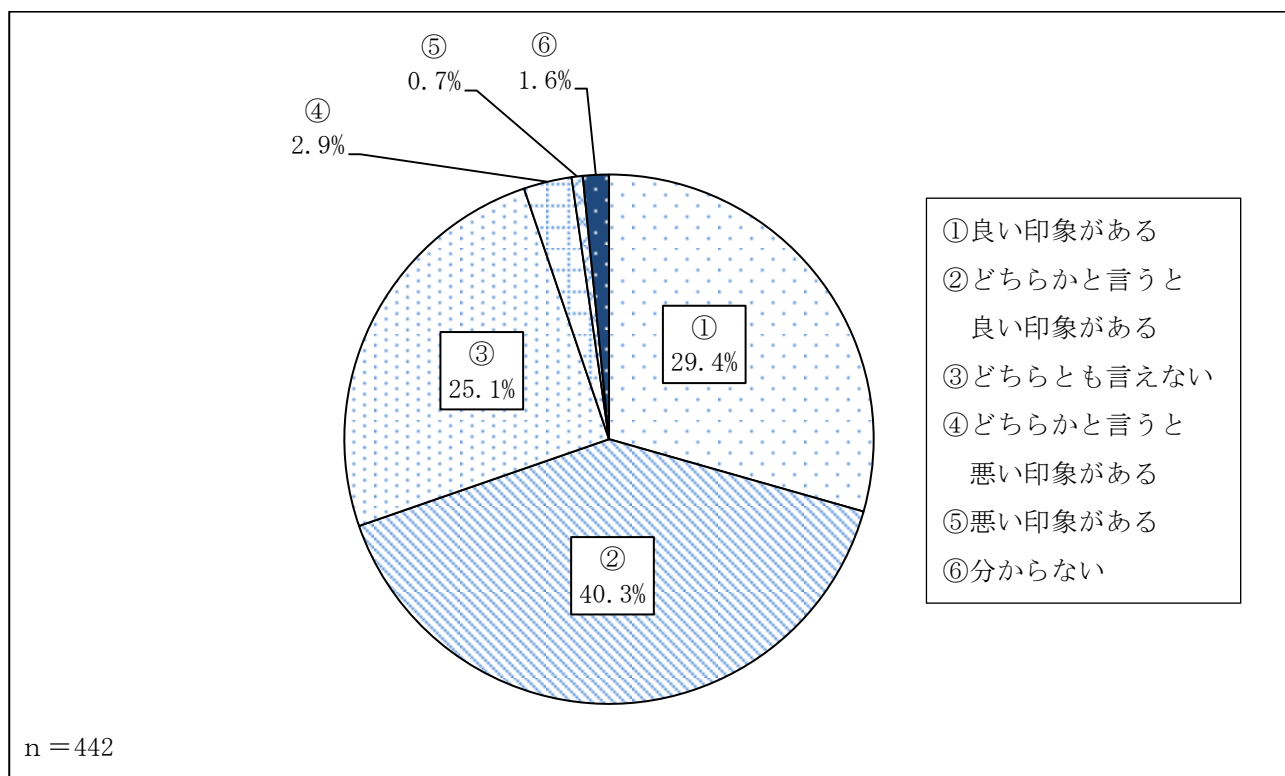
【問3で「私立高校へ進学」と回答】



○ 一方、「私立高校へ進学」と回答した理由としては、「学習指導が充実しているから」が44.6%と最も割合が高く、次いで「施設・設備が充実しているから」が37.0%、「大学の附属高校だから」が34.8%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の集計を行っていない。

問5 あなたは都立高校についてどのような印象をお持ちですか。(一つ選択)

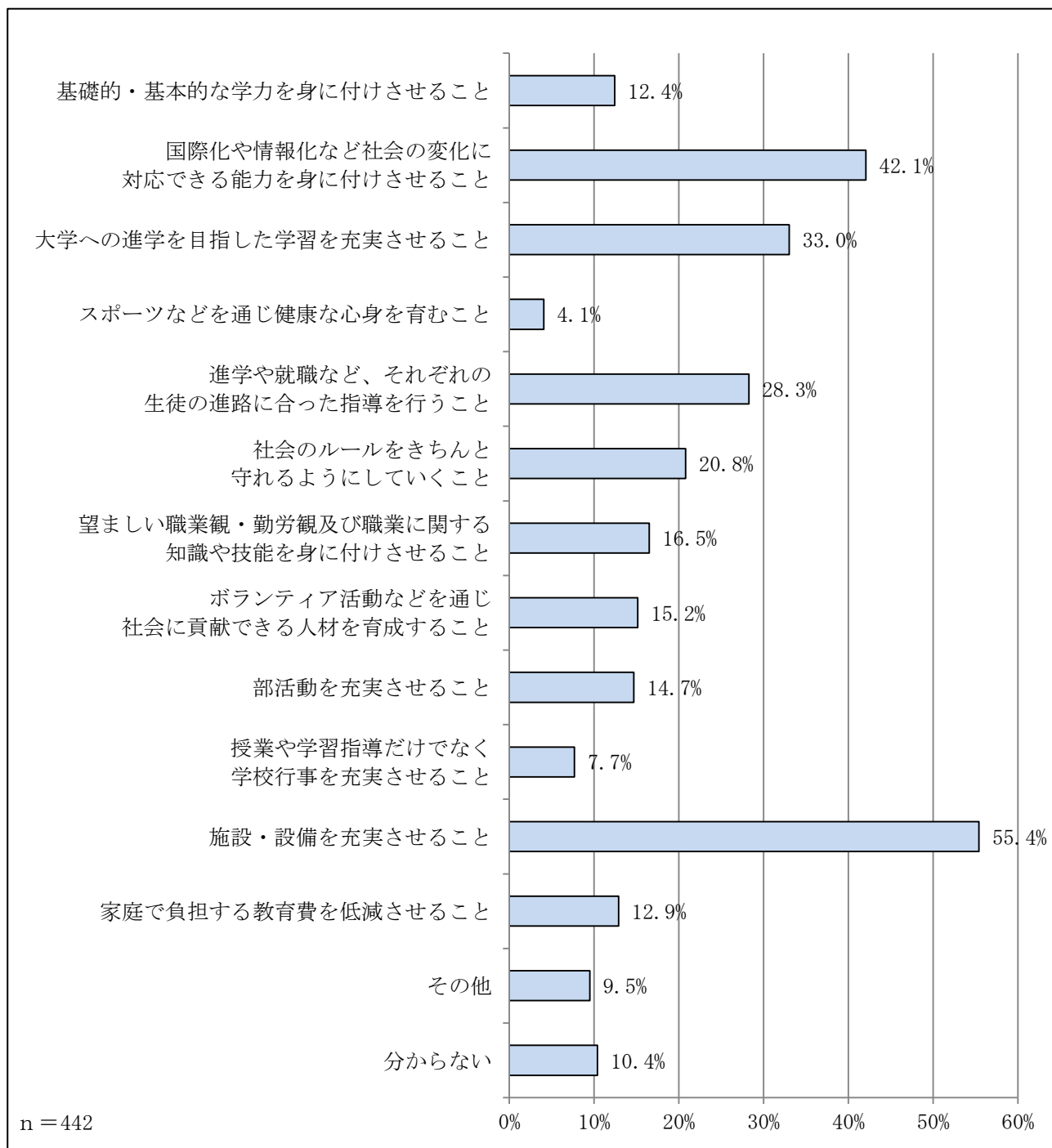


○ 都立高校の印象について聞いたところ、「良い印象がある」と「どちらかと言うと良い印象がある」を合わせた肯定的回答が69.7%であるのに対し、「どちらかと言うと悪い印象がある」と「悪い印象がある」を合わせた否定的回答が3.6%となっている。

<平成23年度調査との比較>

	H28	H23	増減
肯定的回答 (「良い印象がある」と「どちらかと言うと良い印象がある」の合計)	69.7%	57.6%	+12.1ポイント
否定的回答 (「どちらかと言うと悪い印象がある」と「悪い印象がある」の合計)	3.6%	7.0%	△ 3.4ポイント

問6 都立高校に不足している点で、改善を要すると思うことは何ですか。
(三つ選択)



○ 都立高校に不足している点で、改善を要すると思うことについて聞いたところ、「施設・設備を充実させること」が55.4%と最も割合が高く、次いで「国際化や情報化など社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること」が42.1%、「大学への進学を目指した学習を充実させること」が33.0%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

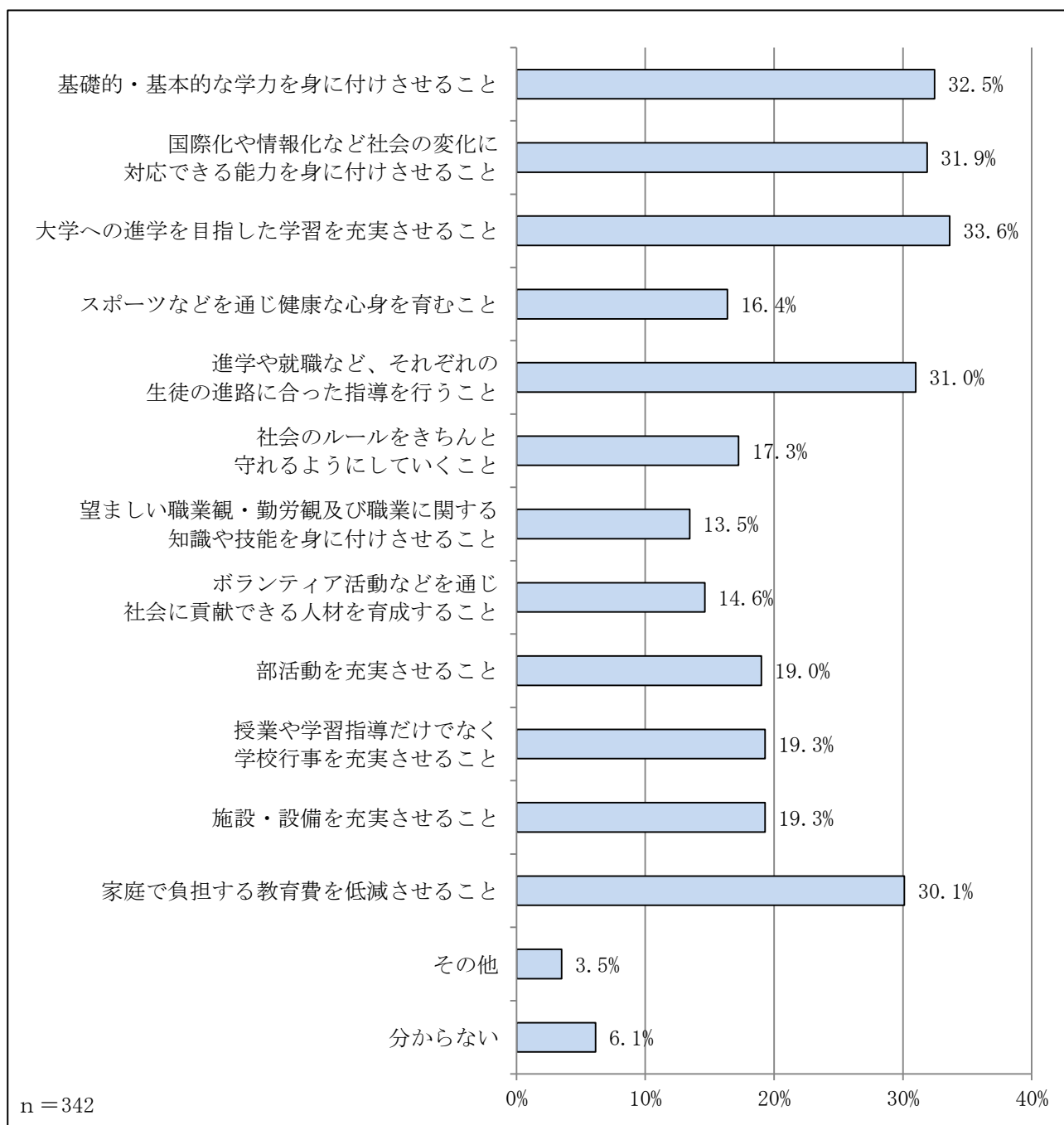
◎今回調査の割合順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
施設・設備を充実させること	55.4%	43.5%	+11.9 ポイント
国際化や情報化など社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること	42.1%	40.6%	+ 1.5 ポイント
大学への進学を目指した学習を充実させること	33.0%	38.1%	△ 5.1 ポイント
進学や就職など、それぞれの生徒の進路に合った指導を行うこと	28.3%	36.3%	△ 8.0 ポイント
社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと	20.8%	36.1%	△15.3 ポイント

◎増減幅順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
社会のルールをきちんと守れるようにしていくこと	20.8%	36.1%	△15.3 ポイント
施設・設備を充実させること	55.4%	43.5%	+11.9 ポイント
進学や就職など、それぞれの生徒の進路に合った指導を行うこと	28.3%	36.3%	△ 8.0 ポイント
家庭で負担する教育費を低減させること	12.9%	5.2%	+ 7.7 ポイント
分からない	10.4%	4.1%	+ 6.3 ポイント

問7 問3で「都立高校へ進学」と回答された方にお聞きします。都立高校の良い点で、今後更に伸ばすべきと思うことは何ですか。(三つ選択)



○ 問3で「都立高校へ進学」と回答した保護者に対し、都立高校の良い点で、今後更に伸ばすべきと思うことについて聞いたところ、回答結果は分散しているが、「大学への進学を目指した学習を充実させること」が33.6%と最も割合が高く、次いで「基礎的・基本的な学力を身に付けさせること」が32.5%、「国際化や情報化など社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること」が31.9%となっている。

<平成 23 年度調査との比較>

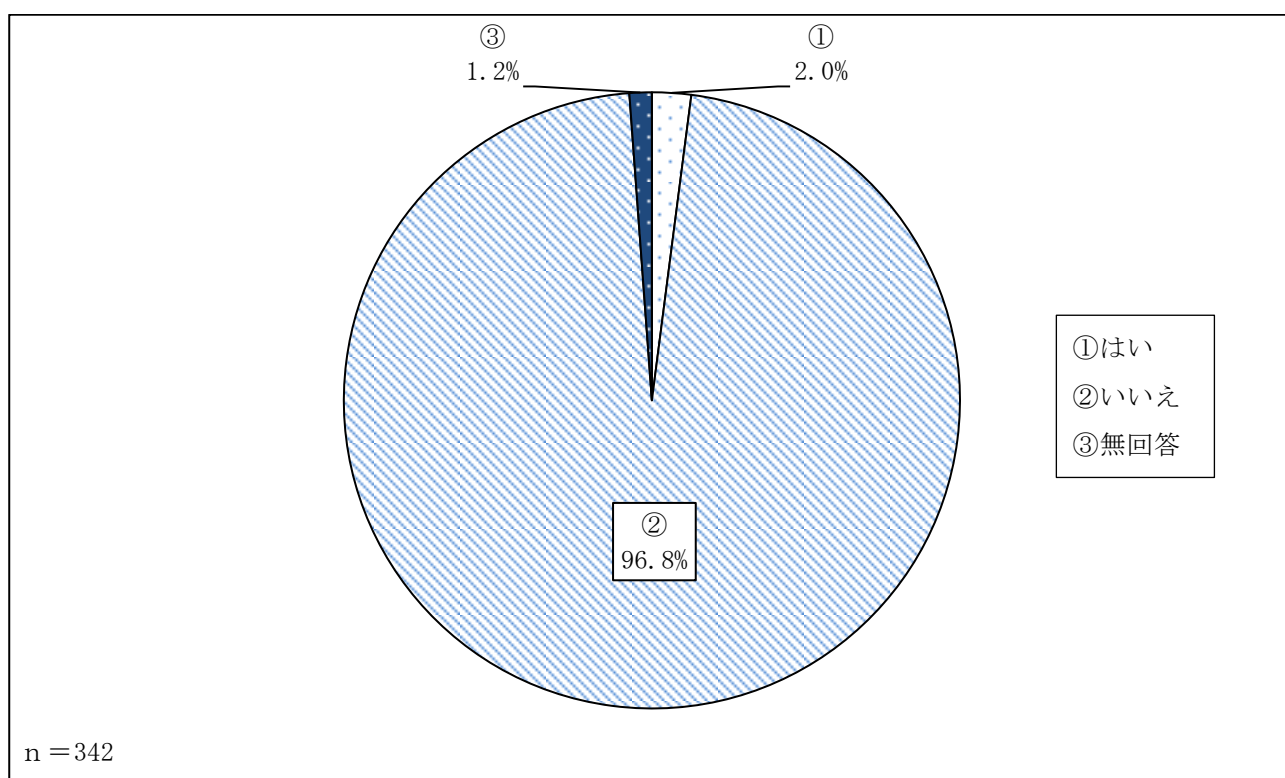
◎今回調査の割合順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
大学への進学を目指した学習を充実させること	33.6%	31.4%	+ 2.2 ポイント
基礎的・基本的な学力を身に付けさせること	32.5%	31.7%	+ 0.8 ポイント
国際化や情報化など社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること	31.9%	26.0%	+ 5.9 ポイント
進学や就職など、それぞれの生徒の進路に合った指導を行うこと	31.0%	31.4%	△ 0.4 ポイント
家庭で負担する教育費を低減させること	30.1%	27.1%	+ 3.0 ポイント

◎増減幅順（上位 5 項目）

	H28	H23	増減
国際化や情報化など社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること	31.9%	26.0%	+ 5.9 ポイント
分からない	6.1%	2.6%	+ 3.5 ポイント
スポーツなどを通じ健康な心身を育むこと	16.4%	19.7%	△ 3.3 ポイント
家庭で負担する教育費を低減させること	30.1%	27.1%	+ 3.0 ポイント
授業や学習指導だけでなく学校行事を充実させること	19.3%	22.0%	△ 2.7 ポイント

問8 問3で「都立高校へ進学」と回答された方にお聞きします。
お子様の進学先として併設型中高一貫教育校である都立高校をお考えですか。

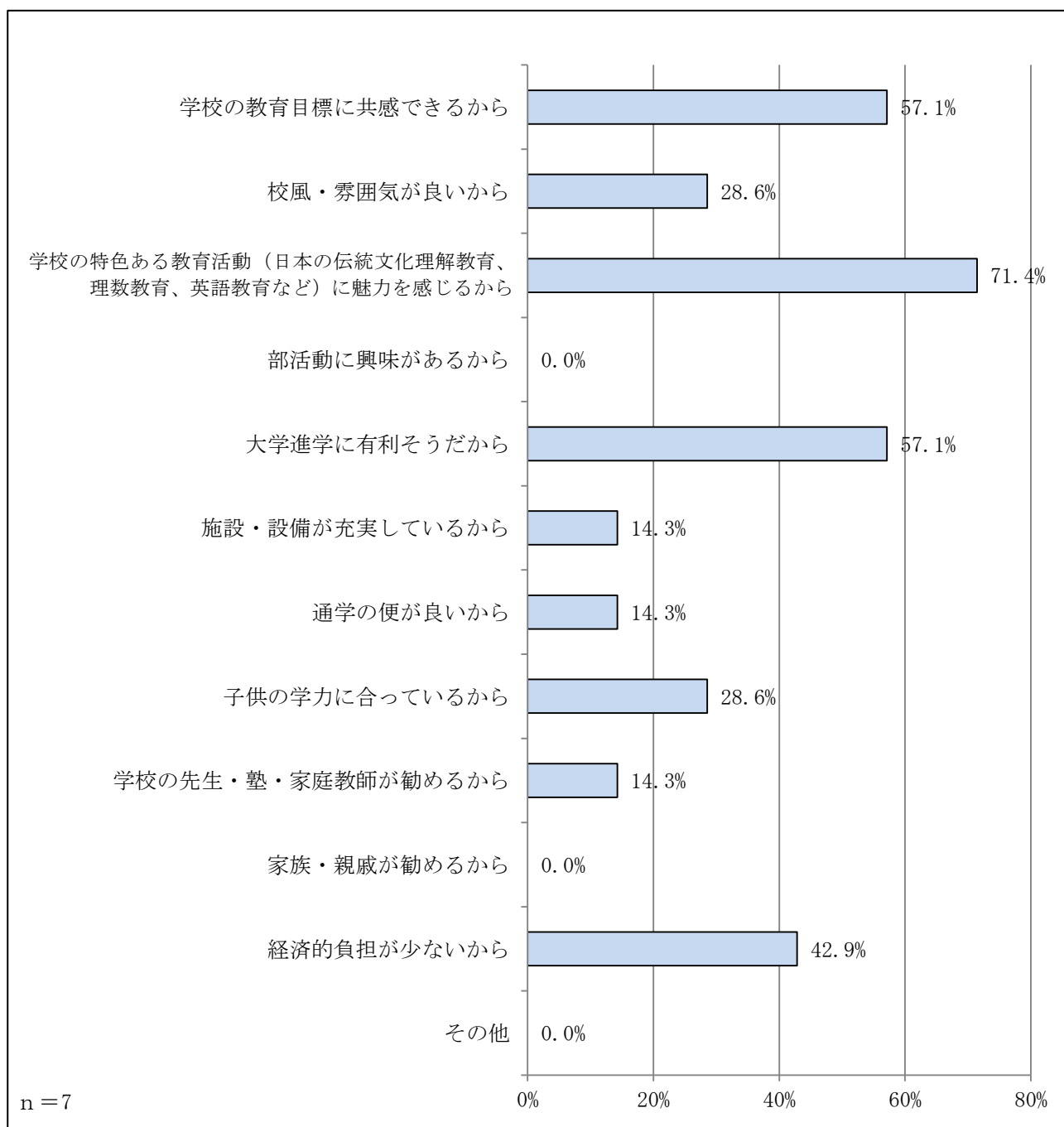


○ 問3で「都立高校へ進学」と回答した保護者に対し、子供の進学先として併設型中高一貫教育校である都立高校を考えているかについて聞いたところ、「はい」が2.0%であるのに対し、「いいえ」が96.8%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

※ 平成29年度東京都立高等学校入学者選抜の一般募集において、併設型中高一貫教育校である都立高校（5校）の募集人員（390人）が全日制全体の募集人員（42,007人）に占める割合は0.9%となっている。

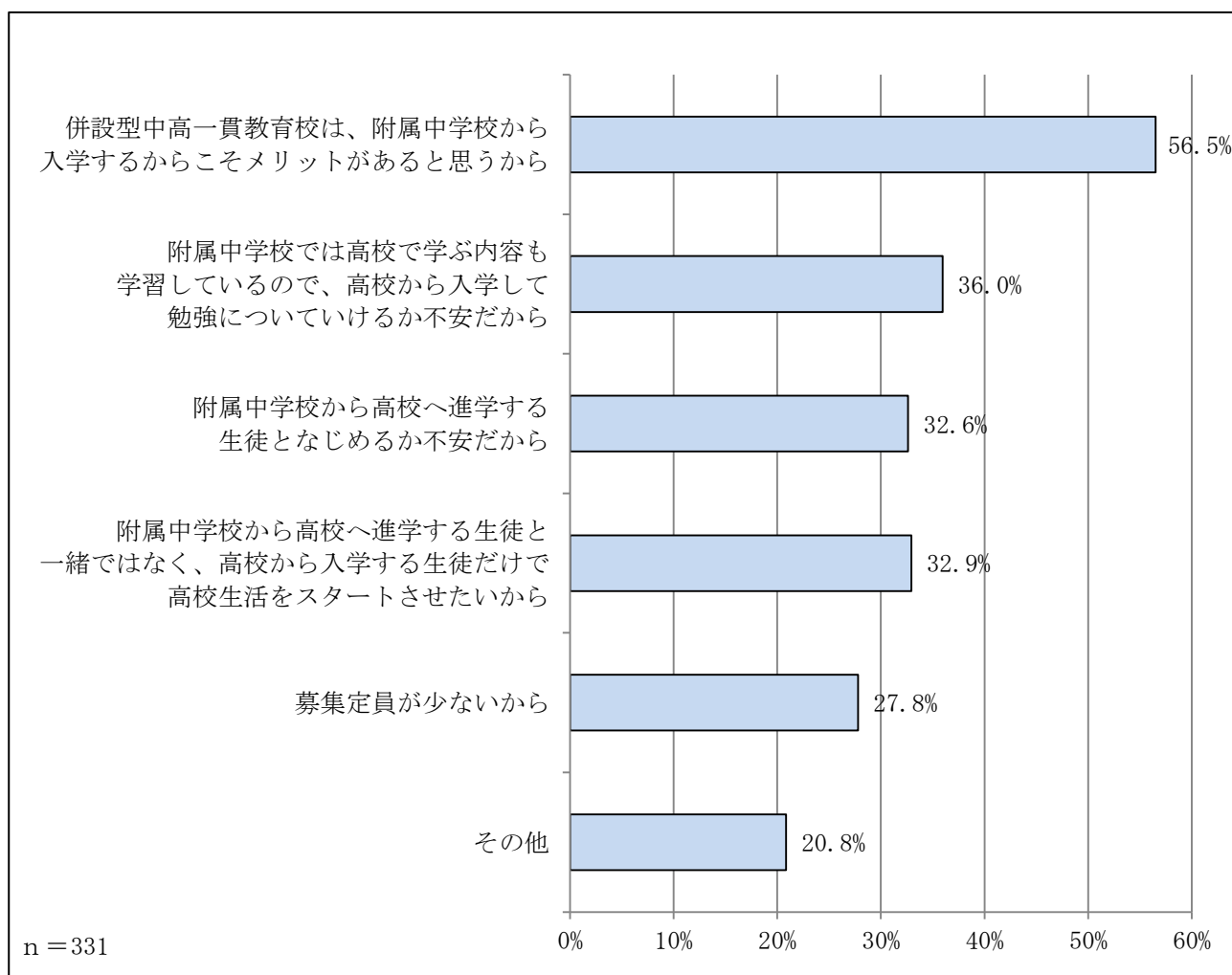
問9 問8で「はい」と回答された理由をお答えください。(複数選択可)



○ 問8で「はい」と回答した理由を聞いたところ、「学校の特色ある教育活動（日本の伝統文化理解教育、理数教育、英語教育など）に魅力度を感じるから」が71.4%と最も割合が高く、次いで「学校の教育目標に共感できるから」と「大学進学に有利そうだから」がそれぞれ57.1%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。

問10 問8で「いいえ」と回答された理由をお答えください。(複数選択可)



○ 一方、問8で「いいえ」と回答した理由としては、「併設型中高一貫教育校は、附属中学校から入学するからこそメリットがあると思うから」が56.5%と最も割合が高く、次いで「附属中学校では高校で学ぶ内容も学習しているので、高校から入学して勉強についていけるか不安だから」が36.0%、「附属中学校から高校へ進学する生徒と一緒にではなく、高校から入学する生徒だけで高校生活をスタートさせたいから」が32.9%となっている。

※ 平成23年度調査では同様の設問を設定していない。